



公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
Yokohama Arts Foundation



文化藝術創造都市・横浜



Yokohama

The Creative City of Art and Culture Map

- 凡例 Legend**
- 6つの拠点地区
6 Base Area
 - 3つの重点取組地区
3 Targeted Area
 - 重点取組ゾーン
Intensive Action Zone
 - 創造界隈モデル地区
Vicinity of Creation (Model Area)
 - 創造界隈誘導地区
Vicinity of Creation (Inducing Area)



Map designed for City of Yokohama by Inagami © 2010

横浜市の創造都市とは...

はじまりは、中心市街地（横浜都心臨海部）の活性化。

文化芸術を中心とした魅力ある街づくりを進め、持続可能な社会の形成を目指す。

「芸術文化」「まちづくり」「産業振興」の政策を一体的に考え、横浜らしい魅力的な都市空間形成というソフトとハードの施策を融合させた新たな都市ビジョン

横浜の最大の特徴である「港を囲む独自の歴史や文化」を活用し、芸術や文化のもつ「創造性」を生かして、都市の新しい価値や魅力を生み出す都市づくりを進める。

政策の基礎となっている提言書（専門家・有識者等からなる検討委員会）

- 平成15年度 「文化芸術創造都市－クリエイティブシティ・ヨコハマの形成に向けた提言」
- 平成17年度 「ナショナルアートパーク構想提言書」
同 「横浜市の文化芸術政策に関する中期的方針」
- 平成22年度 「クリエイティブシティ・ヨコハマの新たな展開に向けて・提言書」



平成24年度 『横浜市文化芸術創造都市施策の基本的考え方』

創造界限とは



“創造界限”とは、創造都市・横浜の取り組みを集中的に展開する都心部エリアを指す言葉です。横浜の都心臨海部や関内、関外地区を中心に、山手、MM21地区も含むエリアにて、歴史的建造物や倉庫、空きオフィスなどを官民協働で創造的活動の場として転用。そこを拠点にするアーティストやクリエイターが活動することで街の活性化を図っています。



芸術をまちづくり＝人づくりの中心に置き、芸術と社会が関わる場を増やす。



『横浜市文化芸術創造都市施策の基本的な考え方』
における“ヨコハマ創造都市センター”の位置づけ

基本方針 3

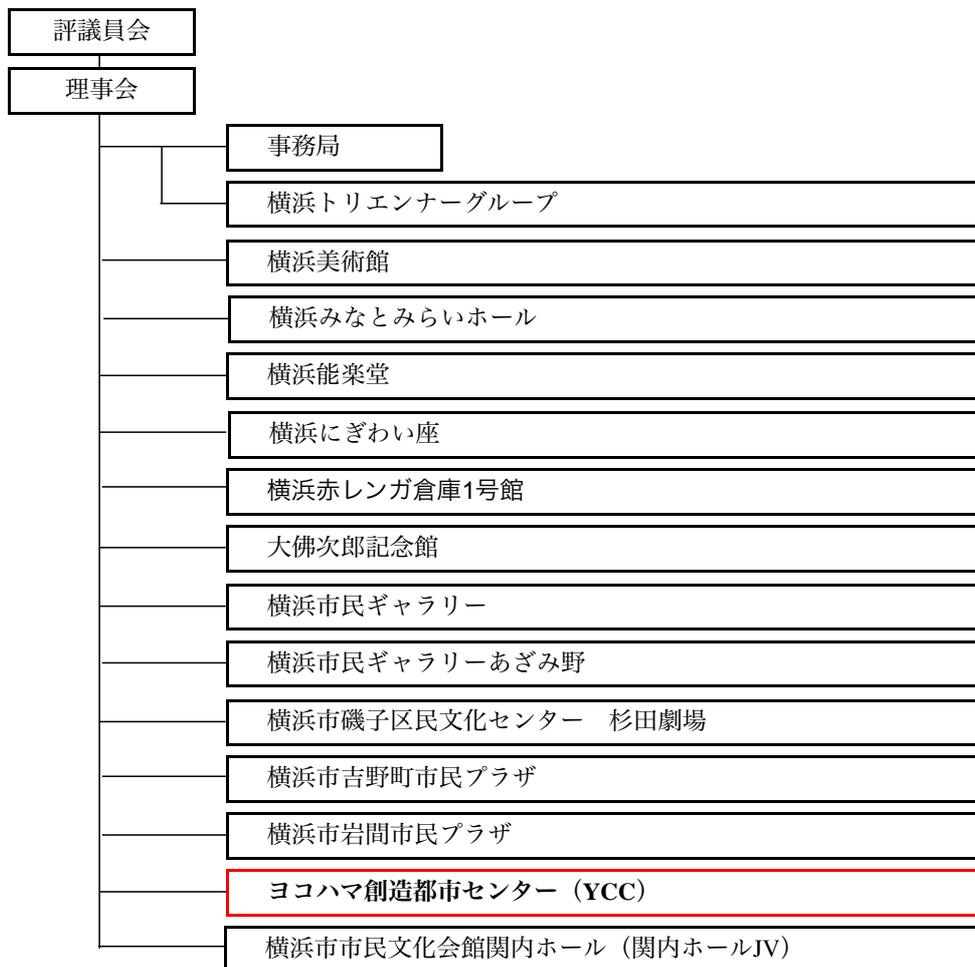
「アーティスト・クリエイターを支援し、
創造性を生かしたまちづくりを進めます。」



ヨコハマ
創造都市
センター



公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 組織図



ヨコハマ創造都市センター（YCC）の役割

○創造的な人が活動しやすい環境づくり

- 1 評価の定まっていない活動を許容する風土
- 2 自由で自立した運営の支援
- 3 コミュニティの多様性と流動性の醸成

○YCCの取り組みに欠かせない4つの要素

- 1 市民との連携（町内会、商店会、不動産オーナーなど）
- 2 横浜市、公的団体、企業等との連携
- 3 ディレクターやコーディネーターによる非営利マネジメント
- 4 アーティスト、クリエイターによる活動と発信



文化芸術創造都市・横浜の実現
「アーティスト・クリエイターに選ばれる都市＝横浜」

文化芸術支援
を入口

まちづくり支援
を入口

創造産業支援
を入口

アーティスト・クリエイターの支援を通じて都市を活性化

相談・コーディネート

助成

国際交流事業（TPAM、AIR）

創造都市プロモーション

相談／コーディネート・・・窓口として

【相談を受けるポイント】

- ・意志の確認
- ・なぜ、横浜か。
- ・キャリアのことを考える。

【結果】

- 一時的なアドバイスが多い。
- 企画書や助成金申請書持参の場合は、ブラッシュアップのアドバイス
- 相談が発展しプロジェクト化、実現のための調査、検討を行う場合もある。

【相談例】

- ・アート 活動資金、場所、広報、人の紹介 など
- ・企業 アーティスト紹介、場の活用、起業の話 など
- ・行政 発注先の相談、他部署連携の相談、など

相談実績 2013年4月～10月 97件

相談内容

拠点形成	14
企画	11
助成	11
調査	8
マッチング	8
視察	6
その他	6
広報	1

相談者属性

アート系	25
行政	15
企業	11
創造産業系	5
大学	4
オーナー	2
市民団体	2
その他	1

相談・コーディネート 事例① 活動支援



FAB9 第9回世界ファブラボ代表者会議 横浜 2013



『Borrowed Landscape-
Yokohama (横浜借景)』
2011



丸山純子作「utopia totopia」 2011

相談・コーディネート 事例② 不動産活用（拠点形成）

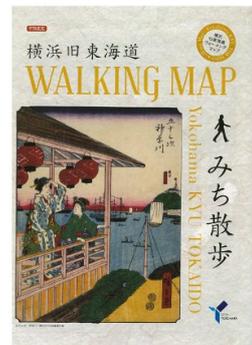


相談・コーディネート 事例③ 企業・行政とのマッチング

【横浜市へのデザイン・コンペ/デザイナーの紹介（文化観光局事例）】



YOKOHAMA
OTOMATSURI 2013
Welcome to the Music Ocean



【企業へのデザイナー・アートディレクターの紹介】



横浜馬車道生活

Yokohama Neighborhood Book

横浜馬車道生活

横浜馬車道生活

横浜馬車道生活



横浜馬車道生活

Yokohama Neighborhood Book

横浜馬車道生活

横浜馬車道生活

横浜馬車道生活



横浜馬車道生活

Yokohama Neighborhood Book

横浜馬車道生活

横浜馬車道生活

横浜馬車道生活



横浜馬車道生活

Yokohama Neighborhood Book

横浜馬車道生活

横浜馬車道生活

横浜馬車道生活

助成事業

【活動支援】

先駆的芸術活動支援助成

- 現代芸術分野で活動するアーティストやクリエイターの横浜での創造活動全般を支援
- 助成額：最大200万円

都市文化創造支援助成

- その土地に根ざした活動をし横浜ならではの都市文化の形成を目的とする活動に対する支援
- 助成額：最大100万円

創造活動支援助成

- 「横浜トリエンナーレ」開催都市として現代アートにふれる機会を市民に提供する目的に作品発表支援。
- 助成額：最大80万円（総事業費の3分の2）

【拠点形成支援】

アーティスト・クリエイターのための事務所等開設支援助成

- 横浜・関内エリア周域の民間物件に新規移転（増床を含む）し、活動拠点を開設することに対する支援
- 助成額：3.3㎡あたり48,000円（最大200万円）

芸術不動産リノベーション助成

- アーティスト・クリエイターの活動場所創出を軸として建物の改修・改築を行うオーナーを支援
- 助成額：改修・改築経費の一部として最大1,000万円

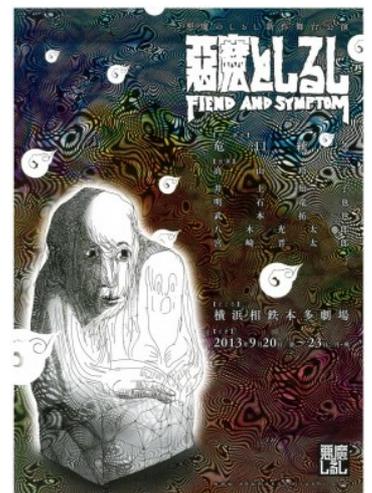
先駆的芸術活動支援助成

平成25年度 申請 47件 採択 11件 交付総額800万円

※平成21年～平成24年：41件、総額3,020万円

- ・ マームとジプシー (藤田貴大) 新作『モノパノラマ』制作・公演
- ・ 悪魔のしるし (危口統之) 新作『悪魔としるし』制作・公演
- ・ 人人FILMS中村高寛ドキュメンタリー映画『ヘンリの赤い靴』制作
- ・ 重力/Note s 新作『リスボン@ペソア』制作・公演
- ・ ドリフターズ・サマースクール2013

ほか



都市文化創造支援助成

平成25年度 申請 23件 採択 4件 交付総額 500万円

※平成24年：申請16件、採択4件、交付総額500万円

- ・ ART LAB OVA 『(仮) 多文化なまちの共生可能な自治』 プロジェクト
- ・ 横浜舞台芸術応援隊実行委員会 『日韓国際共同公演“つれなくも秋の風”』
- ・ 水辺荘 水辺から都市を考える 『横浜栈橋文化育成プログラム』
- ・ ライフアートユニオン ひと&ヒト 『お稽古場から地域活性化!“ハマゲイコ”プロジェクト』



創造活動支援助成

平成25年度 申請 23件 採択 4件 交付総額273万円

- ・ 30秒に一回みつける写真道場（北川高好）『みつけるホーム／タウン／ヨコハマ プロジェクト』
- ・ 青田真也『市民・学生参加型公開制作およびオープンスタジオ、展示』
- ・ TETSUSON『卒業制作合同展示会TETSUSON2014』
- ・ （有）アイトゥーン（伊藤有壺）『ハーバーテイル 横浜展示イベント』



TETSUSON
2014

アーティスト・クリエイターのための事務所等開設支援助成

- 対象エリア 横浜市中区、南区、西区の一部（JR桜木町～石川町駅周辺）
- 対象者 アーティスト、クリエイターとして2年以上の収入実績のある
プロによる 横浜都心部エリアへの新規・増床を伴う移転
- 対象物件 賃貸借契約が発生するもの
- 金額 3.3㎡あたり48,000円（最大200万円）

芸術不動産リノベーション助成

- 対象エリア 横浜市中区、南区、西区の一部（J R 桜木町～石川町駅周辺）
対象者 オーナー、転貸事業者（ディレクター）
- 対象物件 100㎡以上、1組以上のクリエイター、アーティストを誘致、
5年間活動
- 対象内容 概ね築20年以上経過した民間ビルの改修費用の一部
金額 最大1000万円（年間2000万円）

芸術不動産リノベーション助成 実績

平成23年度実績（飯田善彦建築工房）



Before（20年間空き店舗@吉田町）



After（ライブラリーカフェ）

NO	団体名	事業名	ビル名	交付額
1	株式会社宇徳	宇徳ビルヨソカイ（14組入居）	宇徳ビル	10,000,000
2	有限会社ワールド開発 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター	長者町アートプラネット（11組入居）	第一田浦ビル	4,664,147
3	有限会社オンデザインパートナーズ	八〇〇中心（8組入居）	加藤ビル	3,990,000
4	株式会社飯田善彦建築工房	Archishop Library & café（ライブラリーカフェ）	吉田町第一共同ビル	5,139,000
5	NPO法人アートプラットフォーム （共同申請者：彼誰堂 佐久間衛）	十六夜スタジオ+彼誰堂（劇場+茶室）	吉田町第一共同ビル	9,306,000
6	株式会社泰有社	さくらWORKS関内、他	泰生ビル	10,000,000

国際交流

T P A M 国際舞台芸術ミーティング in 横浜



国際交流 アーティスト・イン・レジデンス

主に中国とのレジデンス交流を実施。
北京につづき、2012年からは成都市のA4当代艺术中心（A4 Contemporary Arts Center）との間で相互派遣型のレジデンスプログラムをスタート。成都からアーティストを受け入れるとともに、横浜からも成都へアーティストを派遣し、滞在制作を実施。



■ウェブサイト「横浜 アーティスト・イン・レジデンス」

横浜がアーティスト・イン・レジデンスプログラムの様子を紹介するウェブサイト。参加したアーティスト自身が、自らの視点で滞在制作の様子を記録し、ドキュメンタリー作品に近い完成度で発表しています。

<http://www.yokohama-air.org/#id0>



創造都市プロモーション

創造都市・横浜の魅力を多くの方に知っていただき横浜を楽しんでいただくために、そして横浜を活動の場としてもらうために...

- 「創造都市・横浜」の取り組みの認知度向上
- 創造限界拠点への来訪者の増加
- 横浜が活動の場として期待できる場所・移転の候補地として認識してもらう

プロモーションサイト「ウェブマガジン“創造都市横浜”」

横浜を楽しみたい人、横浜のアートやクリエイティブな活動に興味をもっている方に、創造都市や横浜のカルチャーシーンを紹介するウェブマガジン。人物インタビューや、ものづくり、ことづくりの取り組みなどを丁寧に取材し、レポート。

ヨコハマ創造都市センター 公式ウェブサイト

横浜で行動したい人に向けて、YCCやACYの取り組みやサービスをご紹介することを目的とするウェブサイト。

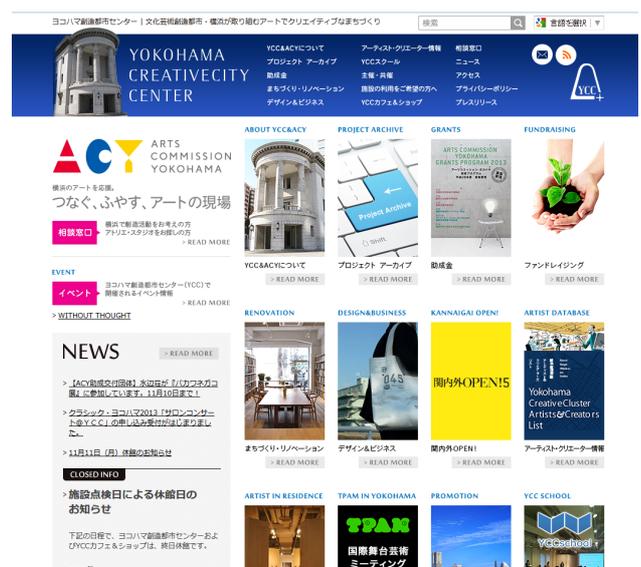
ヨコハマ創造限界メールニュース

- ・ 月2回配信のメールマガジン
- 創造都市に関連するイベントや情報を登録者に配信
(現在の登録者数 約3800名)

創造都市プロモーション事業

プロモーションサイト
観る、読む、創造する、行ってみたくなる、
アートWEBマガジン「創造都市横浜」

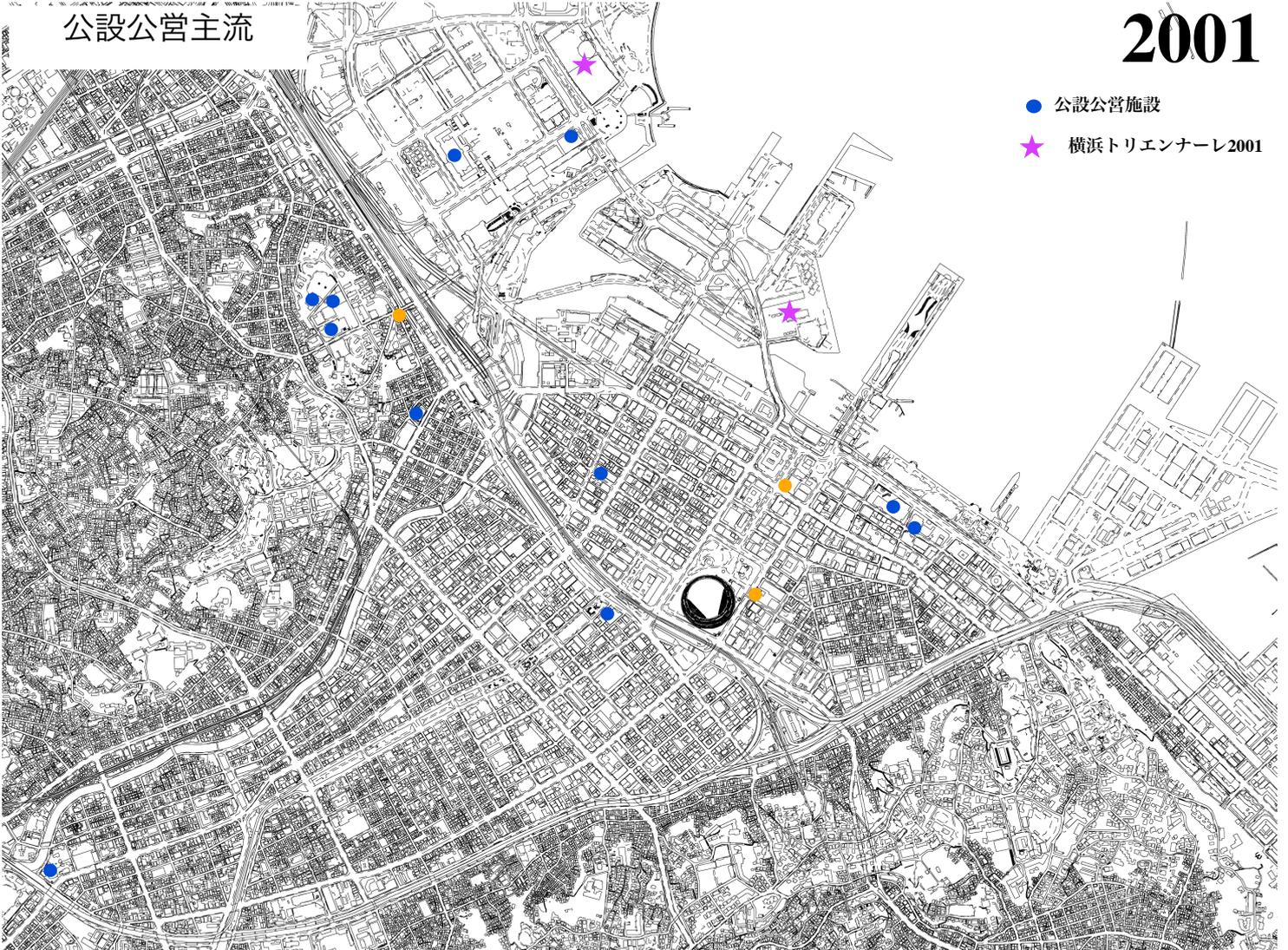
ヨコハマ創造都市センター サイト



公設公営主流

2001

- 公設公営施設
- ★ 横浜トリエンナーレ2001



歴史的建造物の活用（公設民営型）のはじまり

横浜市が民間所有の歴史的建造物を購入し、アートNPOなどが運営する。



2004年3月～2009年3月 BankART1929 Yokohama
2009年5月～ ヨコハマ創造都市センター



2005年～2009年3月 ZAIM（暫定活用）



2004年3月～12月 BankART 1929 馬車道 / 2005年4月～ 東京藝術大学大学院映像研究科

民間空き物件活用（民設民営）の始まり

公設公営が核となり、民設民営が進む。



北仲B R I C K & W H I T E（2005年5月～2006年10月）



本町ビルシゴカイ（2006年11月～2010年）



松島ビル（2007年4月～）



万国橋SOKO（2006年3月～）

2012

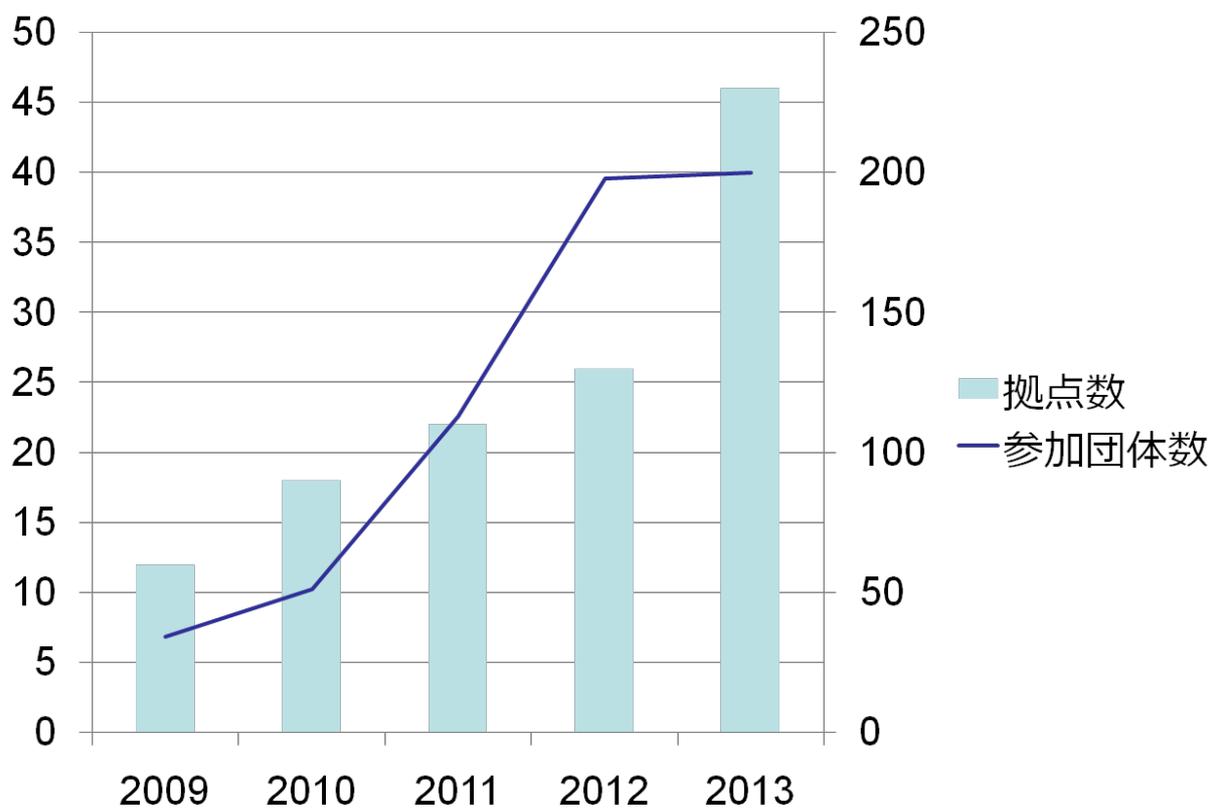


関内外OPEN!



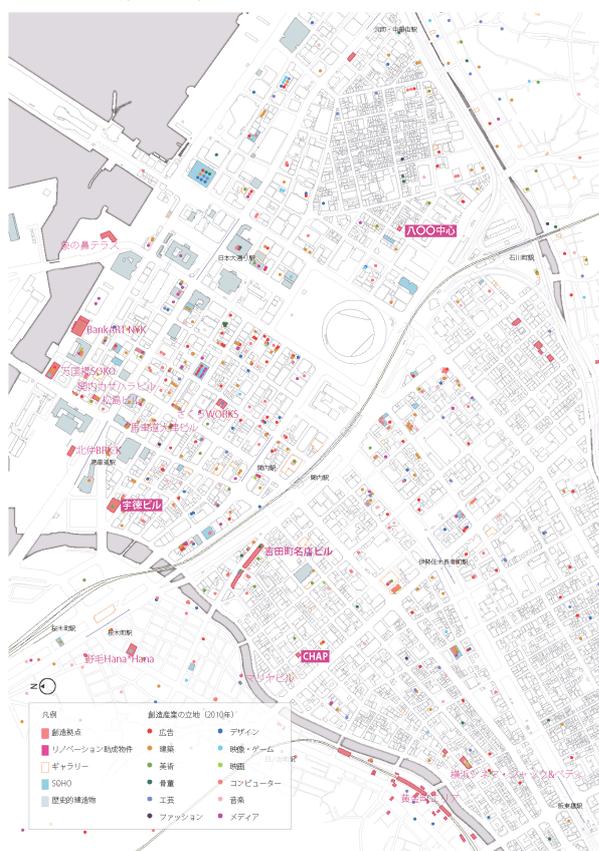
アーティスト・クリエイターの仕事を期間限定で公開！
関内外OPEN! 5 : 11月1日(金)、2日(土)に実施

関内外OPEN！参加団体数の推移

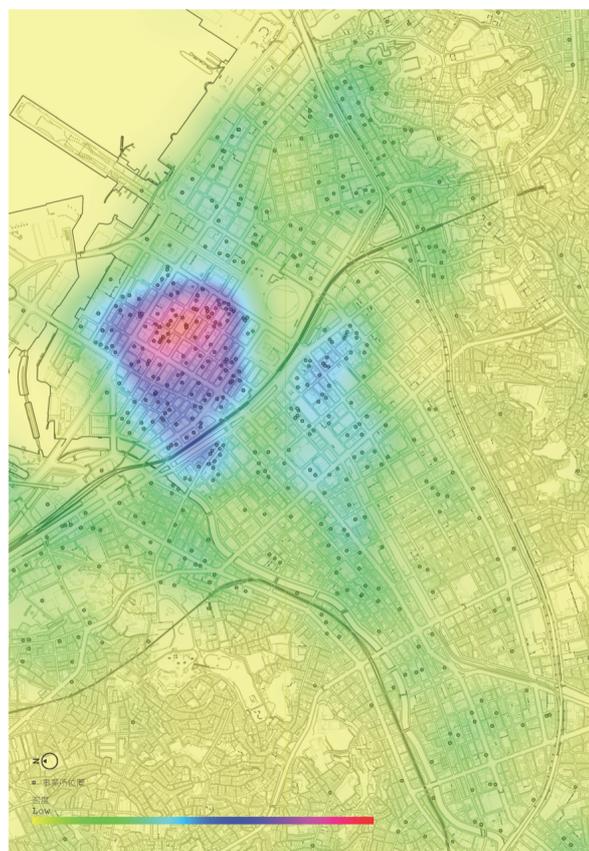


関内、関外地区の創造産業・創造拠点の集積状況（参考値）

図－A. 関内・関外の創造産業・創造拠点の集積状況



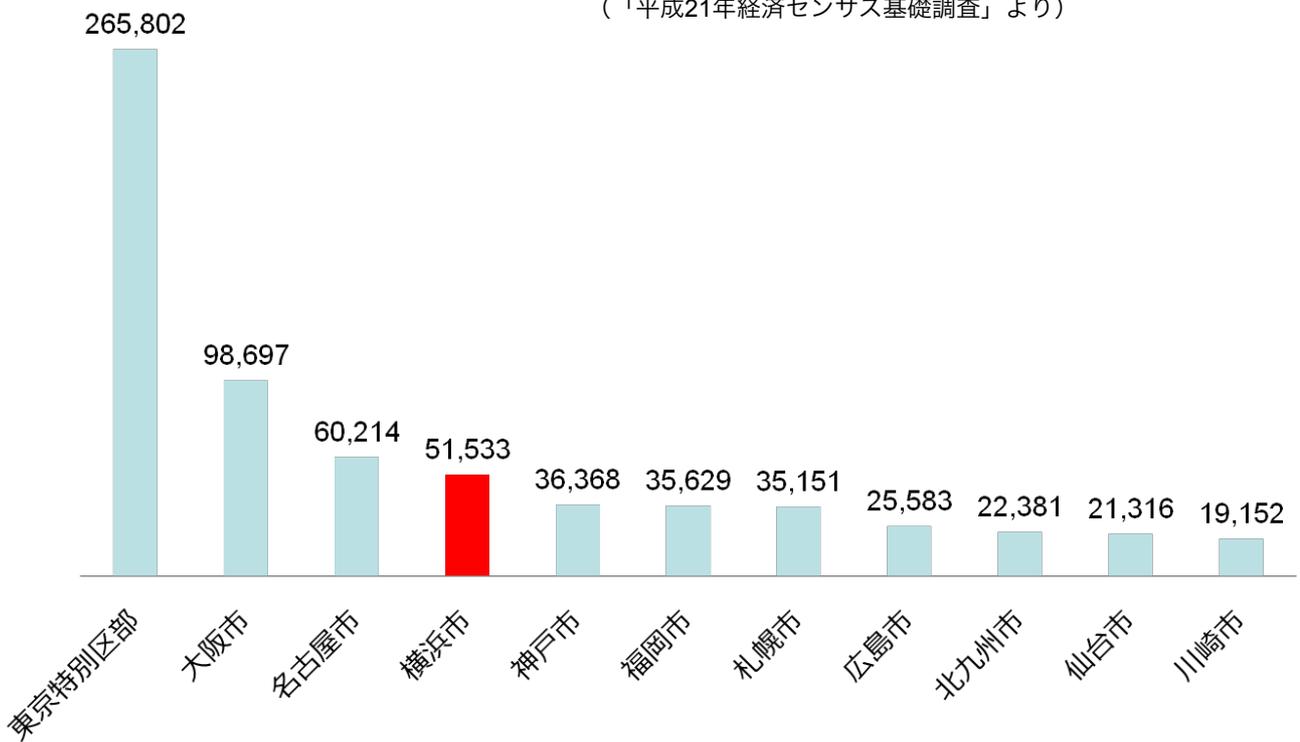
図－B. 創造産業の立地



平成23年度 芸術不動産事業検証調査より

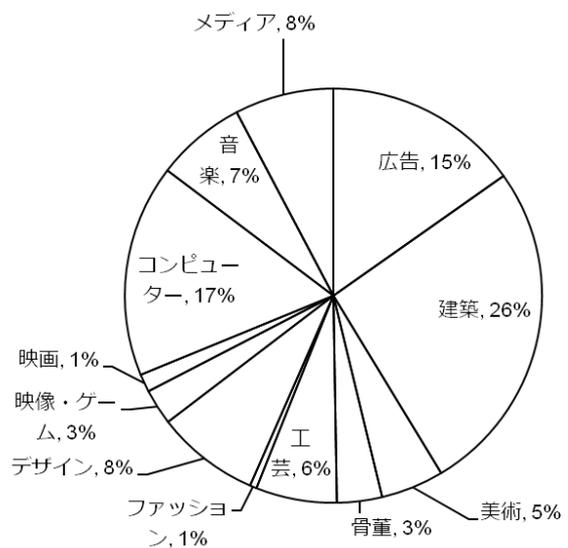
創造産業 横浜市 他都市との比較 (参考値)

関連9分類の事業所数の主要都市比較
(「平成21年経済センサス基礎調査」より)



関内、関外地区の創造産業・創造拠点の内訳（参考値）

業種	事業者数
広告	87
建築設計	150
美術	28
骨董	20
工芸	36
ファッション	3
デザイン	46
映像・ゲーム	16
映画	8
コンピューター	95
音楽	40
メディア	44
総計	573



平成23年度 芸術不動産事業検証調査より
 （電話帳情報2010年8月～11月時点）